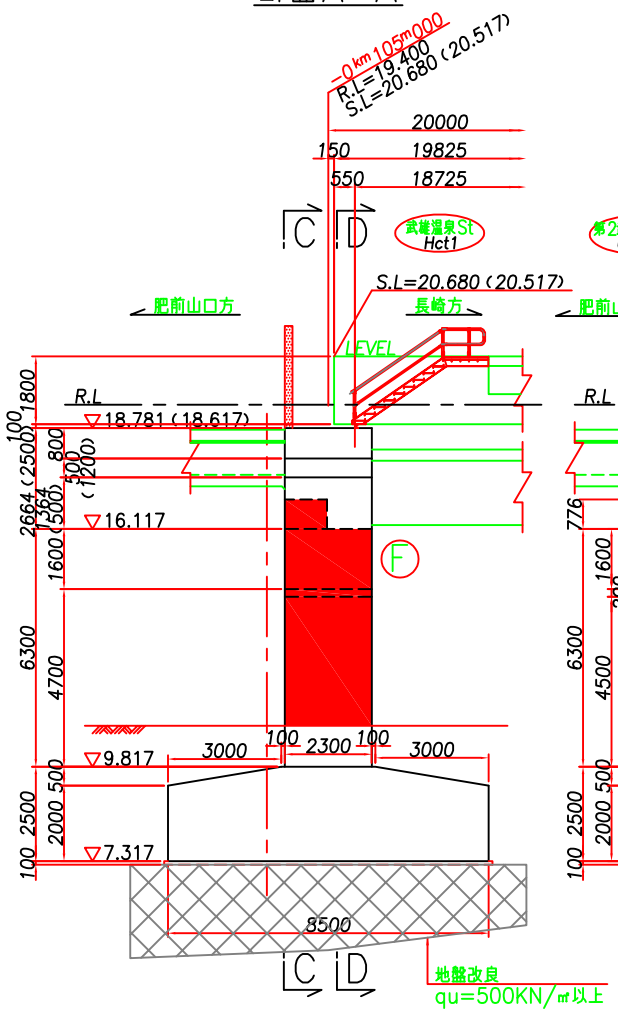
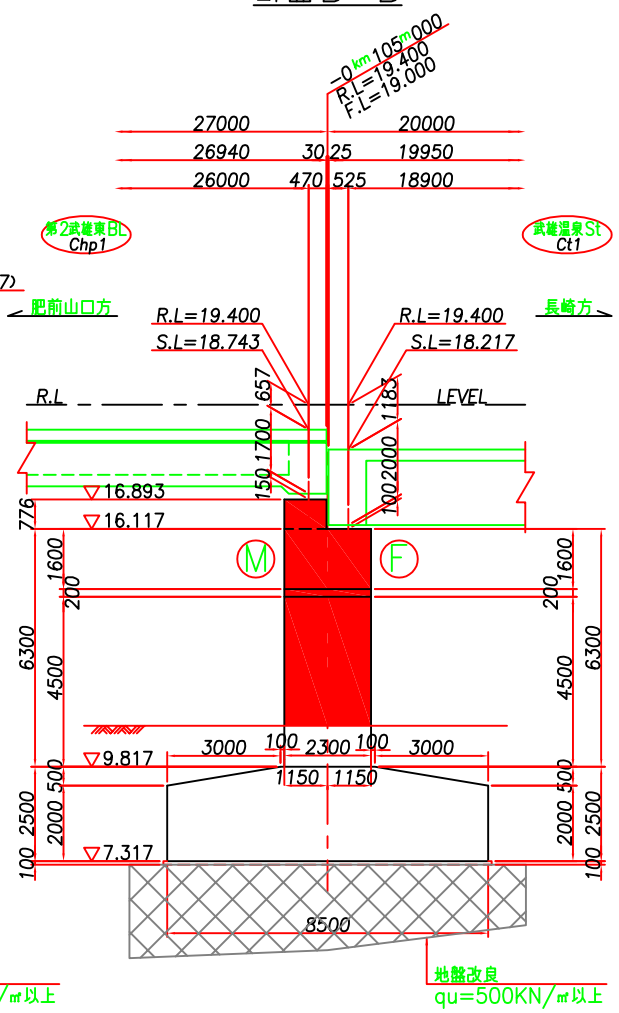
第２　Bv　P2橋脚構造一般図（その１）　S=1/200

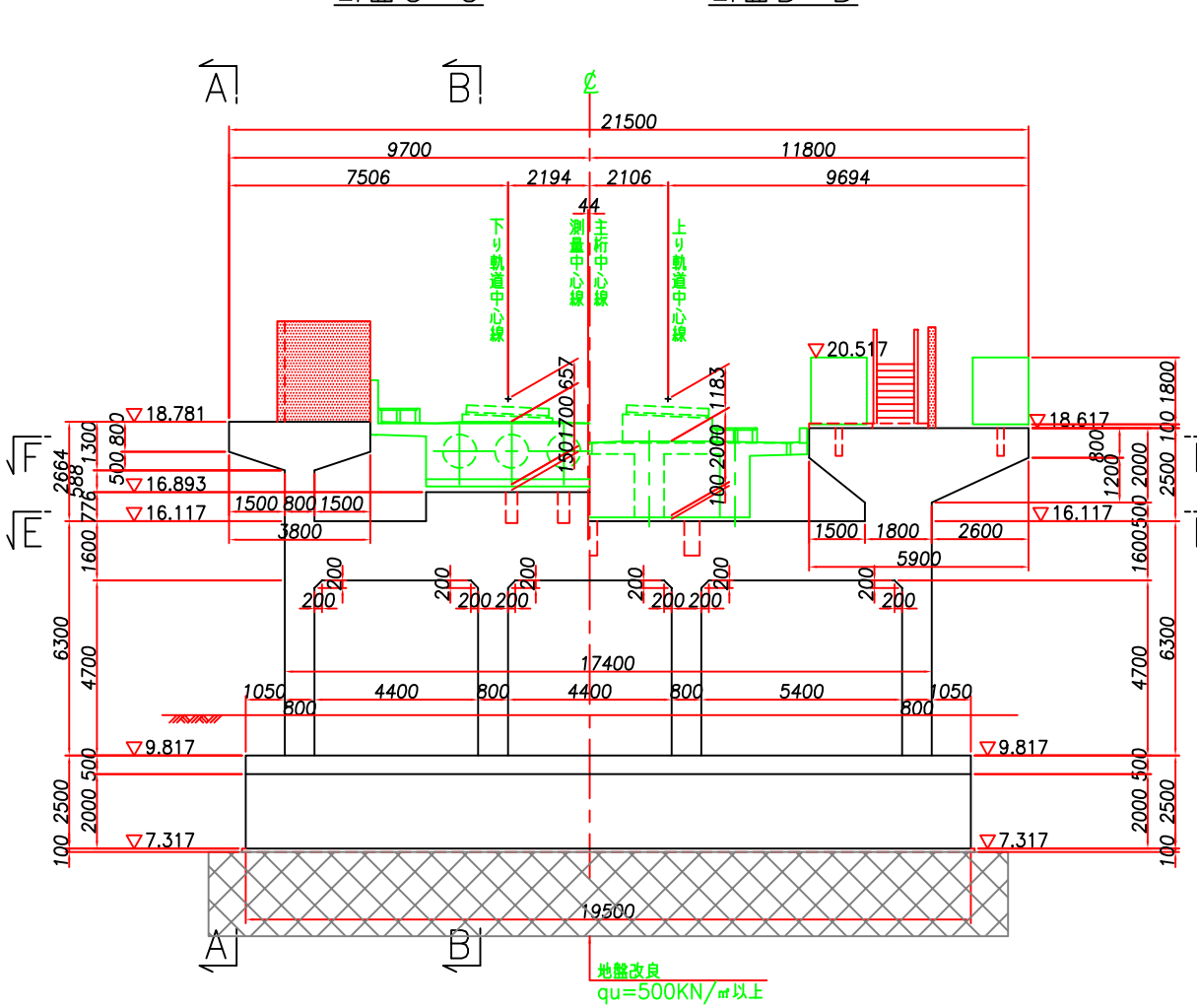
断面A−A



断面B−B



断面C−C　断面D−D



注）（）内の数値は上り線側を示す。

設計条件

線名	九州新幹線西九州ルート（武雄温泉・長崎間）		
構造形式	複線用ラーメン式橋脚		
橋長	起点側27m可動（PPC中空スラブ単純桁） 終点側20m固定（RC単純T形桁）		
橋脚の高さ	フーチング天端～シュー座面 6.300m		
設計列車荷重，設計速度	標準列車荷重 P−16，V=260km/h		
	標準列車荷重 M−18，V=200km/h		
曲線半径	R=7000m（右単曲線）		
設計耐用年数	100年		
設計想定地震動と耐震性能	L1地震動	耐震性能Ⅰ	
	L2地震動（スペクトルⅡ）	耐震性能Ⅱ	
	地域別係数	0.7（佐賀）	
	計算された地盤区分	G1地盤	
構造物の環境条件	一般の環境		
鉄筋のかぶり（温暖地）	梁	く体	フーチング
	60mm以上	60mm以上	50mm以上
コンクリートの品質 部材	梁	く体	フーチング
設計基準強度（呼び強度）	24 N/mm²（24）	24 N/mm²（24）	24 N/mm²（24）
セメントの種類	普通	普通	高炉（B）
骨材の種類	普通	普通	普通
粗骨材の最大寸法	25mm	25mm	40mm
スランプの範囲	12±2.5cm	8±2.5cm	8±2.5cm
空気量の範囲	4.5±1.5%	4.5±1.5%	4.5±1.5%
最大水セメント比	55%	55%	55%
単位水量の上限値	175kg/m³	175kg/m³	165kg/m³
鉄筋の品質 部材	梁・く体・フーチング		
種別	SD390		
設計引張強度	560 N/mm²		
設計引張降伏強度	390 N/mm²		
適用設計標準	コンクリート（H16.4）鉄筋（H12.6）鋼材（H11.10）溶接鋼線（H18.7）		

施工上の注意事項

1．バイブレータは、主鉄筋のかぶりの部分に確実に掛けること。
2．養生は、型枠をはずした後も継続し、所定の期間の湿潤養生を行い、ひびわれ防止に努めること。
3．ストッパー用の箱抜きやシュー座の箱抜きには、雨水が溜まらないように水抜きを設けるあるいはカバーをすること。
4．諸設備用のアンカーボルト、インサート金具および埋込栓等は、監督員と打合せの上、できるだけ後施工とならないよう設置すること。
5．シュー座モルタル、ゴムシューは上部工施工とする。